

平成 28 年 11 月 17 日

各報道機関 様

次のとおり資料提供しますのでよろしくお願いいたします。

行 事 等	感染性胃腸炎患者の発生について
日 時	平成 28 年 11 月 17 日 (木) 15 時
場 所	
出 席 者	
内 容	滝川保健所管内において、感染性胃腸炎患者等が発生したのでお知らせします。
参 考 (経緯など)	同時配付 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
取材(報道)に あたってのお願い	
担 当	北海道空知総合振興局保健環境部 滝川地域保健室(滝川保健所) 次長 長岡 和博(電話 0125-24-6201)

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成28年11月17日(木) 15:00

北海道滝川保健所
(空知総合振興局保健環境部滝川地域保健室)
TEL 0125-24-6201 FAX 0125-23-5583

平成28年11月16日(水)、滝川保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

平成28年11月14日(月)に、滝川保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

滝川保健所管内の保育所の園児33名及び職員4名が、11月2日(水)から11月15日(火)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、うち21名が医療機関を受診し、治療を受けた。(うち1名が入院したが、症状は回復し、退院している。)

3 現在の状況

11月17日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

11月 2日(水)～15日(火) おう吐、下痢、発熱、腹痛などの有症者発生
14日(月) 保育所から保健所に通報
5日(土)～16日(水) 保健所及び医療機関において有症者のうち9名の便を検査した結果、5名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

滝川保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても、資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(38度以下)

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【ノロウイルスによる道内の集団感染性胃腸炎の発生状況 11月17日(木)現在】

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
件数(件)	92	143	102	206	210	138	150	129
有症者数(人)	2,231	3,868	3,015	4,987	4,878	3,004	3,638	2,834

* 政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

* 定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)